

新型コロナウイルス感染拡大に係る令和4年度入試の変更点及び追加措置について

令和3年4月23日
筑波大学

新型コロナウイルス感染拡大の影響が続いていることから、令和4年度入試において要件の緩和や追加措置を講じます。各入試における本学の対応の概要を、以下のとおりお知らせしますので、詳細については別途公表の各通知を確認してください。

なお、本通知は追加の対応がある場合に随時更新します。

1. 推薦入試

①推薦要件(1)の緩和

・教育学類、心理学類、医学類、芸術専門学群

休校により通常の学習成績概評が活用できない場合もあることから、「調査書の学習成績概評A段階に属する者」に加え「又は筑波大学個別学力検査等に合格できる程度以上の学力を有する者」を追加します。

・体育専門学群

抜群の技能を有する者の要件に「④都道府県大会で優勝、あるいは地域（関東、東海など）大会で入賞し、全国大会出場に相当する成績を収めた者」を追加します。

②推薦要件(2)の柔軟な解釈

「特に優れた能力」等については、中止されたコンテスト等が開催されていた場合、志願者が推薦要件を満たす優秀な成績を収められたあるいは顕著な功績を挙げられたと在学期が判断できれば推薦可能とします。

③推薦要件(3)の柔軟な解釈

「国際的な活動」等については、中止となった留学や国際的活動が実施されていた場合、志願者が推薦要件を満たす顕著な功績を挙げられたと在学期が判断できれば推薦可能とします。

④調査書の記載

新型コロナウイルス感染症による事由によりやむを得ず高等学校等を欠席した場合、特別活動の記録や指導上参考となる諸事項について調査書に十分な記載ができなかった場合でも、選考上不利としません。

⑤推薦入試における外部英語検定試験の取り扱い

令和3年度入試においては、外部英語検定試験の中止が相次いだことから、外部英語検定試験の成績を総合評価に反映させないこととしましたが、その後、新型コロナウイルス感染予防の対応策を講じたうえで英語検定試験が実施されていることから、令和4年度推薦入試においては英語検定試験を活用します。

※本件の詳細については、令和3年3月4日に公表した『令和4年度推薦入試における英語資格・検定試験の取り扱いについて』をご確認ください。

<https://www.tsukuba.ac.jp/admission/undergrad-news/pdf/202103041434.pdf>

2. 研究型人材入試

①出願資格(2)の解釈の変更

出願資格(2)に挙げるコンテスト等が中止になった場合は、もし実施されていれば要件を満たす優秀な成績を収めていたと判断できれば出願可能とします。

②外部英語検定試験

出願資格(4)について、外部英語検定試験を中止等やむを得ない事情で受験できなかった場合でも出願可能とします。

3. 個別学力検査等（一般選抜）

①一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価

令和3年度入試においては、高等学校において通常の学びや活動に大きな制限がかかったことから、調査書を用いた主体性等評価を見送りました。新型コロナウイルス感染拡大の影響により本学が予告した内容に基づいて評価することは今もって困難であることから、令和4年度一般選抜においても調査書を用いた主体性等評価を見送ります。

※本件の詳細については、令和3年3月4日に公表した『令和4年度一般選抜における「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」評価方法について』をご確認ください。

<https://www.tsukuba.ac.jp/admission/undergrad-news/pdf/202103041433.pdf>

4. その他の対応について

①TOEFL Home Edition の活用

新型コロナウイルス感染拡大により、自宅で受験可能な TOEFL iBT Home Edition を、TOEFL iBT と同等として活用します。

※本件の詳細については、令和3年4月23日に公表した『令和4年度筑波大学学群入試における TOEFL iBT テスト、TOEFL iBT Home Edition について』をご確認ください。

<https://www.tsukuba.ac.jp/admission/undergrad-news/pdf/202104231419.pdf>